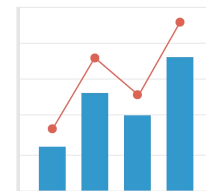


小5

前期日曜特訓



リーダーに求められる社会を見つめる目

公立中高一貫校では、共通する指導理念として「将来さまざまな分野で活躍できるリーダーの育成」や「物事を深く、すじ道を立てて考える論理的思考力の養成」が掲げられています。

そこで行われる「適性検査」では、そのようなリーダーに求められる基本的な資質や、論理的思考力の基礎が身についているかを判定するための一分野として、表やグラフなどを題材にした資料問題が出題されます。

「資料問題」では、学校の社会科の内容を基本としながらも、いま、広く社会で問題となっていることを取りあげています。たとえば、地球温暖化、人口増加、食糧不足の問題などの地球規模の話題や、身近なところではゴミ、リサイクル、省エネの問題などです。

リーダーの資質として、社会で起きているさまざまな問題に関心をもつと同時に、その実態を文書や資料から正しく理解し、分析していく能力が求められます。そして、理解し分析していくためには、論理的思考力が大変重要となります。さらにリーダーは、そのように論理的に考え、分析し、判断したことを、ほかの人たちにわかりやすいく確に伝えるという表現力も求められます。

このような観点から考えてみると、「資料問題」は、リーダーの資質や論理的思考力の基礎が身についているかを判定するために欠かすことのできない、大切な検査科目なのです。

前期日曜特訓では、特に社会問題を見つめるための学習を行い、5年生後半での記述練習に必要な基礎力を養います。

日程・カリキュラム (各回 9:00~11:55)

社会系	
第1回 4/14(日)	資料を読む 資料を読み取るとともに、その背景となる理由や原因を考える。
第2回 4/21(日)	ごみについて考える ごみの現状を資料から読み取り、ごみを減らす取り組みなどを考える。
第3回 5/19(日)	水について考える 水の使用の現状について理解し、水を守るための取り組みなどを考える。
第4回 5/26(日)	エネルギーについて考える 電力を中心としたエネルギー使用の現状を理解し、省エネ対策について考える。
第5回 6/9(日)	農業と水産業について考える 日本の農水産業の現状と問題点を理解し、たずさわる人々の工夫を学ぶ。
第6回 6/16(日)	工業と商業について考える 工業と商業の特ちょうとその背景、それらを支える各輸送機関を学ぶ。
第7回 6/23(日)	人口について考える 少子高齢化の原因と背景、対応策について考える。
第8回 7/14(日)	福祉について考える お年寄りや障がいのある人など、みんながくらしやすい社会について考える。

受講料 前期日曜特訓 全8回 39,600円(税込)

下記の日程でご請求をさせていただきます。

4月実施分	5月実施分	6月実施分	7月実施分
9,900円(税込)	9,900円(税込)	14,850円(税込)	4,950円(税込)
4/15 ご請求	5/15 ご請求	6/15 ご請求	7/15 ご請求
締切 2024/3/31(日)			

(受講料について)

※一括申し込みをご希望の方は、3月31日までに申し込みをされた場合は、初回受講月にご請求させていただきます。

※一括申し込みをされない場合でも、該当月にご請求させていただきます。